



# 四小だより 3月号

平成30年3月1日(木)  
国立市立国立第四小学校  
校長 市川 晃 司

合言葉「夢いっぱい 感動いっぱい 国立第四小学校」

## 6年生に学んだ「夢」と「感動」

校長 市川 晃 司

2月10日(土)、くにたち総合市民体育館で「国立市公立小学校ミニバスケットボール大会」が開催され、本校の6年生が出場しました。熱戦を繰り広げ、女子チームが優勝、男子チームが準優勝という輝かしい結果を残しました。輝いていたのは選手だけではなく。選手として出場しなかった6年生児童が応援団となり、心を込めて、そして心をついに応援しました。その姿に、会場からは大きな歓声と拍手が送られました。ただ、ここまで辿り着くには、大きな壁がありました。



校内ミニバスコーナーを見る6年生

6年生は、3学期に入り本格的に練習を開始しました。限られた練習時間の中で最大限の成果を出そうと、学級担任と児童が一致団結して取り組みました。うれしかったことは、学級担任が勝敗だけにこだわらなかったことです。テーマを「友情・礼儀・文武両道・思い出づくり」と設定し、児童一人一人が様々な価値に気づき、成長できるよう計画を立てました。

大会の一週間前、他校と練習試合を行いました。一生懸命試合に臨みましたが、思うような結果にならず、中には落ち込む児童も見られました。そのような状況の中、2名の学級担任は今一度テーマを再確認し、一人一人がやるべきことを一緒に考えました。選手は、リバウンドと相手のカウンター攻撃への対応が課題ととらえ、それらを集中的に練習しました。一方、応援団は気持ちを一つに声援を送ることが勝利につながると信じ、「挑戦し勝利を呼び込めいざ四小!」「一人一人の力を信じて『優勝』へ導け!」の2枚の横断幕も作成しました。選手には、上手いかわなくても、そして失敗してもあきらめずに「夢(目標)」を追い続ける大切さを、応援団には選手を思い気持ちを一つにして応援する姿から「感動」をプレゼントしてもらいました。

この一年間、「夢いっぱい 感動いっぱい 国立第四小学校」を合言葉として教育活動を進めてまいりました。保護者、地域の方には多大なるご支援、ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。保護者や地域の方からいただいた励ましや改善点を大切にしながら、来年度も「夢いっぱい 感動いっぱい」の学校づくり、子供たちが喜んで登校する学校づくりに全力を尽くしますので、引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 〔3月の行事予定〕

1日(木)	送る会前日準備(5年・6校時)	12日(月)	卒業式練習始 とちの実指導終了
2日(金)	6年生を送る会(朝~1校時)	13日(火)	安全指導
5日(月)	委員会活動 原爆体験伝承者講話(6年) 避難訓練	19日(月)	卒業式準備(5年・6校時)
6日(火)	全校朝会 授業参観保護者会(1・2年) 地区リーダー会	20日(火)	給食終了 卒業式予行(1~4年 午前授業)
7日(水)	地区児童会(14:05~)	21日(水)	春分の日
8日(木)	授業参観保護者会(3・4年)	22日(木)	修了式 午前授業
9日(金)	授業参観保護者会(5・6年)	23日(金)	卒業式



(3月の生活目標) 相手のことを考えて話そう

## 〔あいさつ運動・ユニセフ募金〕

代表委員会 熊本 幸代



1月に代表委員会によるあいさつ運動とユニセフ募金が行われました。朝の全校集会では、ユニセフのビデオを見ました。ビデオには世界では困っている子供たちの姿がありました。そのあと代表委員会から百円の募金で買える物の紹介があり、募金を呼び掛けました。子供たちが積極的に募金をしてくれたおかげで、今年度は56631円集まりました。保護者の方のご理解とご協力に感謝申し上げます。どうもありがとうございました。

## 〔ミニバスケットボール大会（6年）〕

6年担任 飯島 清正 星野 理



2月10日に、「第15回 国立市小学校対抗ミニバスケットボール大会」が国立市総合体育館で開催されました。

今年度も6年生は、『友情・礼儀・文武両道・思い出づくり』をテーマに練習を重ねてきました。四小の伝統である『全員応援』も選手たちを後押しし、見事男子は「総合準優勝」、女子は「総合優勝」を勝ち取ることができました。校長先生から、「応援団金賞」の賞状もいただくことができ、選手・応援団共に思い出に残る大会となりました。保護者・地域の皆様には、ご多用の中、たくさんの声援をいただきました。本当にありがとうございました。

## 〔東立川幼稚園との交流（5年）〕

5年担任 笠置 智美 佐藤 衣莉



2月20日、5年生は東立川幼稚園の年長さんを招待し、交流を行いました。子供たちは、実行委員を中心に、体育館レクや室内遊び、学校探検シールラリーなどの企画をしてきました。2週間前に東立川幼稚園で顔合わせをしていたので、互いに再会を喜ぶなど微笑ましい姿が見られました。積極的にリードする中で、たくさん遊んだり、昼食を一緒にとったりするうちに打ち解けていきました。お兄さんお姉さんらしい思いやりのある振る舞いが素敵でした。来年度の最高学年に向けて、また一歩成長できる機会となりました。

## 〔二分の一成人式（4年）〕

4年担任 副島 啓介 羽下 哲朗



2月17日の学校公開日に、『二分の一成人式』を行いました。多くの保護者や地域の方々に見守られる中、呼びかけや歌『10歳のありがとう』、特技発表などを通して、成長と感謝を伝えることができました。真剣な眼差しで取り組む姿に、担任も胸が熱くなりました。

後半のレクリエーションは、ドッジボールの親子対決で汗を流し、思い出をつくることができました。ご参加ありがとうございました。

本当の成人式でも、どんな成長が見られるか楽しみです。

## 〔校外学習（3年）〕

3年担任 松本 佳恵 志村 大樹



2月13日（火）、社会科の校外学習でくにたち郷土文化館へ行きました。「くにたちの暮らしを記録する会」の皆さんが明かりの変化を中心に昔の暮らしについて話をしてくださったり、昔の暮らし体験として背負いかご、洗濯板での洗濯、石臼でのきな粉ひきなどを体験したりしました。中でも子供たちが意欲的に取り組んでいたのが、古民家見学です。昔の暮らしを具体的にイメージすることができました。

バスの中のマナーや公道の歩き方といった場面でも成長が見られました。3年生最後の社会科見学は、4年生へ向けてよい助走となりました。

